

出張報告書

令和 1 年 8 月 19 日

会派名 志誠会
会長 立崎 聡一 様

出張者氏名 近藤 憲治

下記のとおり出張したので報告します。

記

出張期間		令和1年8月11日(日) ～ 令和1年8月12日(月)〔2日間〕					
出張概要	①	月日	8月12日	市町村名	徳島県 阿南市	会場	阿南市役所
		目的	新庁舎建設にかかる調査				
		テーマ	・徳島県阿南市の現有地での建て替えの実施状況を視察				
	②	月日		市町村名		会場	
		目的					
		テーマ					
	③	月日		市町村名		会場	
		目的	移動日				
		テーマ					
	④	月日		市町村名		会場	
		目的					
		テーマ					
所見	別紙のとおり						
備考							

※所見については、別紙(任意様式)で作成して下さい。

新庁舎建設に係る調査（阿南市）

網走市においても新たな庁舎の建設が目前に迫る中、その建設候補地が様々な取りざたされる中、中心市街地に庁舎を移転新設し、市民の利便性の向上や防災面の強化といった側面だけでなく、中心市街地の活性化を図ろうという議論があること受け、「中心市街地に庁舎を建設すると、中心市街地は活性化するか」という問題意識の元、古くからの中心市街地に庁舎を新設した徳島県阿南市を訪問する機会を得た。新庁舎は旧庁舎の解体を半分ずつ行い、新たな庁舎を2期に分けて建設するという手順で進められた。工期は2013年3月から2017年3月の5年間。このことから同一用地での業務継続と並行した新庁舎建設は時間がかかることがわかる。地上7階建て、のべ床面積は2万704平方メートル。河川氾濫などの災害時の避難所機能も想定しており、玄関から入ってすぐの吹き抜けの広大な空間「あなんフォーラム」が圧倒的な印象。また、省CO2モデル庁舎であり、自然エネルギーや地場産木材、地元企業が製造するLEDも活用した環境に優しい作りとなっている。また、免震構造を採用し、地震にも強い庁舎とした。肝心の中心市街地との関係性だが、岩浅嘉仁市長とも意見交換をさせていただいたところ、「庁舎が新しくなるだけで、新しい客層が中心市街地のお店に行くという現象は起きづらい。職員が中心市街地でランチを買うなどの取り組みは進めているが、やはり街側も市役所の建て替えを契機に新しい仕掛けを作るとか、自発的な工夫も大事である」とのことであつた。